



# まもなく一年

春本番の爽やかな風の吹く毎日となりました。私も、皆様のご支援をいただいで市議会議員とならせていただいで、間もなく1年を迎えようとしています。その間、皆様に訴えてきたことを中心に、勉強させて頂きながら、市政に反映すべく取り組んでおります。

12月には創夢会の一員として質問の機会を頂きました。(詳しくは後記) 姫路市でも、小中一貫教育などの教育課題、エネルギー問題を含む環境課題、高齢者の福祉・医療の課題、子育て支援等の少子化対策など様々な課題を抱えています。どれも、今後の姫路市にとって非常に大切な事柄ばかりです。「選択と集中」を掲げる石見市政の中で、しっかりと大切なことに重点をおける

取り組みをこれからも続けていきたいと思えます。明るい話題として、IPSアルファテクノロジーが出光の跡地に進出してくるこゝとがあります。これを契機に、企業が進出しやすいインフラ整備や、条件整備を行う必要も出てきました。今年度駅の高架化が完了し、今後、姫路駅の整備も本格化していきます。これからも、皆様の声をしっかりと市政に届けるべく頑張ります。

## 創夢会の一員として登壇し、質問の機会を頂きました。



▲平成19年12月5日 初質問



もうすぐ2年生!  
今後も初心を忘れず、  
さらに皆様の声を  
市政に届けて参ります!

### Himeji Topics! 最新姫路市情報

#### 出光興産兵庫製油所跡地に 液晶パネル工場建設 (IPSアルファテクノロジー)

出光の跡地に薄型テレビ向け液晶パネルの新工場が建設されます。投資総額は、3,000億円。2008年8月に建設工事に着工し、2010年1月より操業開始予定。フル稼働での生産台数は、32形テレビで換算して、年間1500万台の見込み。CO2排出量の25%減など環境保全に配慮した工場となり、1000人程度の雇用が考えられています。

What's New!

平成20年4月

日はざわら

ココ重要!

### 平成20年度の予算・事業について

「魅力創生予算」として、経費節減や合理化を行うとともに、大事な施策にはしっかり予算をつける「選択と集中」によりメリハリのある編成となっています。

一般会計	2,069億円 5億円(0.2%)減
特別会計	1,391億円 201.7億円(12.7%)減 (後期高齢者医療制度の創設等による減)
企業会計	231億円 25.8億円(10.0%)減

#### 主な事業

「がんばる姫路のものづくり」支援・企業立地の推進

姫新線・播但線の高架化・はりま勝原駅開業・温室効果ガス排出削減への取り組み

全国菓子博覧会の開催(平成20年4月18日～5月11日)

EAROPH姫路・兵庫世界大会開催(平成20年10月21日～24日)

姫路城世界遺産登録15周年記念事業開催

姫路国際音楽祭2008の開催(平成20年10月17日～22日)

# 質問について

12月5日ラストバッターとして初登壇しました。  
以下のような質問をしました。

## 1、指定管理者制度の更なる充実をはかればどうか？

更新にあわせて公募等の拡大を図ること、ならびに直営施設への制度導入の拡大に向けて検討を進めている。今後の課題としては、対象施設の設置目的が効果的・効率的に達成できる最適な手法が指定管

理者制度であるか否かを、経費面・サービス面などにおいて、業務委託などの費用とも比較を行ううえで選定していく。アウトソーシングの手法の中で、指定管理者制度が適していると考えられる直営施設については、公募を原則とした制度導入の拡大を進めていく。

(米田副市長)

## 2、NPOや自治会、住民と協力しながらコミュニティバスの制度を推進してはどうか？

コミュニティバスについては、

全市的なまちづくりの観点などを含む総合的な検討の必要性から、平成20年度以降、事業の再評価を含め、今後のあり方を検証する。運送主体となるNPOなどの調査や研究とともに、関係団体で組織する運営協議会の設置などの課題も含め鋭意検討を重ねていく。

(延澤健康福祉局長)

## 3、食の安全のためにも地産地消の推進と、ブランド化についてどう取り組むか？

平成16年度から食の安全安心と地域農産物のブランド化を目指して、地産地消事業の推進に取り組んでいる。農林漁業祭りや市民ふれあい朝市などで地元農産物の積極的なPRに努めている。平成18年度に姫路の農産物ブランド、ひめそだちを制定したが、今後も、ひめそだちの普及啓発を行うと

ともに、農産加工品の新規開発や生産機械の購入費の助成、栽培講習会の開催を行い、生産拡大のための支援を行っていく。

(原産業局長)



▲地産地消の為に農地を利活用。

## 4、子どもの安全確保について、どんな取り組みをされる予定か？

現在、旧市が3万8千灯、合併町が5千灯となっており、ほぼ同じ水準で設置がされている。年間の設置は約900灯で、そのうち3分の2の600灯はより防犯効果の高い高照度防犯灯であり、特に通学についてはすべて高照度となっている。今後も地域に対し、防犯灯の設置、特に防犯効果の高い高照度を奨励していく。今後はさらに地域の青色防犯パトローカーの運行の呼びかけをはじめ、各学校・園においても安全教育の徹底を図るなど、子どもの安全確保に努めていく。

(今村市民局長)

# mini comi

—ミニチュア・コミュニケーション—

## 市政報告を

## 兼ねて、皆様の声を聞かせて下さい!



萩原唯典



「mini comi」お申込期間  
5月1日～随時受付!

お申込みはこちら!  
TEL:079-264-2805  
E-mail:himeji@t-hagiwara.com